



学校だより

学校の教育目標

- ・思いやりがあり、心の豊かな人になろう
- ・自ら学び、考え、表現できる人になろう
- ・心身共に進んで鍛え、健康な人になろう

第1号

令和5年4月21日
杉並区立阿佐ヶ谷中学校
校長 齋藤 健一

「令和5年度 目指す学校像・目指す生徒像・目指す教職員像」

若葉が目まぶしく映る季節となりました。校庭の色とりどりの草花が咲き誇る時期に令和5年度の新学期を迎えました。保護者の皆さま、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。今年度は入学式で新入生77名を迎え、通常学級の第1学年は3学級、第2学年は2学級、第3学年は2学級、特別支援学級のG組は、1学年～3学年の各1学級のため、全10学級でスタートいたします。

昨年度から概ね10年程度を期間とする「杉並区教育ビジョン2022」が策定され、杉並区の教育の基本的な考え方「みんなのしあわせを創る杉並の教育」として、「学び合い、信頼をつくり、共に生きる」「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」「誰もが社会の創り手として生きる」などの、共に尊重し大切にしたいことが示されました。「杉並区教育ビジョン2022」を具現化し、令和5年度の学校経営計画に位置付け、地域・保護者・学校と組織的・持続的な連携・協働体制を構築することで、学校運営や教育活動に家庭・地域の意向を一層的確に反映し、子供たちにとって豊かな成長の機会あふれる学校づくりを推進します。本年度もよろしくお願ひいたします。

1 目指す学校像

- (1) 確かな学力を身に付け、生涯にわたり学び続ける態度を育てる学校
- (2) 夢や希望を育み、自己実現を支える学校
- (3) 良き社会人としての規範意識の取得と社会貢献の姿勢を学べる学校
- (4) 個を尊重し、心豊かな人間関係の中で学べる学校
- (5) 保護者が、子どもを通わせたいと思う信頼できる学校
- (6) 地域運営学校として、保護者・地域と「共創」する学校
- (7) 安全で安心な学校（新型コロナウイルス感染症対策を含む）
- (8) みんなのしあわせを創る阿佐ヶ谷中学校

2 目指す生徒像

『人にやさしく自分にきびしい生徒』『時を守り、場を清め、礼を正す生徒』

- (1) 自ら考え、創造し、生涯にわたり学び続けていく生徒
- (2) 人と社会とともに生きていく生徒
 - ① 挨拶・言葉が美しく礼節をわきまえた生徒
 - ② 社会性を備え規範意識をもつ生徒
 - ③ 社会に感謝し貢献する生徒
- (3) 自己実現に向け諦めず努力し続ける生徒
- (4) 心身ともにたくましく、鍛え、自他ともに思いやる生徒
- (5) 当たり前前なのが、当たり前前のできる生徒
- (6) ちがいを認め合い、自分らしく生きる生徒

3 目指す教職員像

- (1) 教育公務員として法令を遵守し、その使命と品格を大切にする教職員
- (2) 人権感覚に基づき、生徒に向き合い丁寧にそして積極的に関わる教職員
- (3) 教える「プロ」として生徒の視点に立ち、最善の教育をする教職員
- (4) 保護者・地域と連携を深め、自校に愛情と誇りがもてる教職員
- (5) 専門職としての力量をつけるため、絶えず研究と修養に励む教職員（ICTの活用）
- (6) 健康の維持増進を図り、ゆとりある心で生徒に接する教職員
- (7) 組織人としての自覚をもち、生徒のためのより良い学校づくりに努力を惜しまない教職員